

オンライン試験 受験規程

以下の受験規程をご確認の上、内容に同意いただくようお願いします。
受験規程に同意いただけない場合、オンライン試験を受験することは出来ません。

1 オンライン試験に関するご案内について

ICPA国際プロトコール株式会社公式サイトに掲載されている「検定試験」をご確認ください（URL：<https://ipa-a.com/register-to-exams/>）。

オンライン試験案内ページには、受験申込ガイド、受験前の準備、受験方法、お問い合わせ先情報等が掲載されていますので、事前にご確認ください。

2 PCの動作環境について

オンライン試験は、自宅や勤務先のPC、タブレット端末からインターネットを利用して受験する方式です。オンライン試験に使用するPC、タブレット端末がオンライン試験の動作環境を満たしているのか事前に必ずご確認ください。

3 試験の実施

- (1) オンライン検定の問題は全て2択又は4択の選択式又は筆記で、級により異なります。
- (2) 全ての問題の解答が終わりましたら、試験時間の終了まで、そのままお待ちください。全問解答し終わった後でも、離席すると**失格**となります。これは、席を離れた受験者が問題を漏洩することなどを防止するためであり、公開会場での受験と同様の扱いです。
- (3) オンライン試験は、試験中の行動基準を公開会場の厳格な受験規則を基礎としていますのでご了承ください。
- (4) 試験中及び試験終了後に、机に顔を突っ伏して寝てしまったり、横になって寝ていて、頭や髪の毛しか撮影されず、受験者の本人確認が出来なくなることがあります。この場合も離席と同様に**失格**としていますのでご注意ください。
- (5) 資格の認定にあたり、当社は受験者の知識や技能の証明のみならず、人格の向上を目指しています。試験に解答し終わったからと言って、不真面目な態度や行動を取った場合、**失格**とすることがありますのでご了承ください。
- (6) WEBカメラが正常に動作しない、または一定時間カメラが作動していない場合、当社は受験者の行動が把握できませんので、漏洩防止の観点から、受験者本人の同意なく、試験時間途中で**失格扱い**とさせていただきます。受験中は、WEBカメラが正常に作動しているかについて注意して下さるようお願いいたします。失

格扱いとなった場合の再受験は、別途申し込みが必要となります。

- (7) ネット環境にトラブルが生じた場合、当社は受験者の行動が把握できませんので、漏洩防止の観点から、受験者本人の同意なく、試験時間途中で**失格扱い**とさせていただきます。受験中は、WEBカメラが正常に作動しているかについて注意して下さるようお願いいたします。失格扱いとなった場合の再受験は、別途申し込みが必要となります。
- (8) 試験中の質問にはお答えできません。
- (9) 不測の緊急事態が発生した場合、サイト上に表示されるチャットを使用して質問や報告を行ってください。
- (10) 試験はオリエンテーションから始まります。試験終了までオンライン会議プラットフォームからは退出できません。退出した場合は**失格**となります。

4 失格について

以下のような行動が見られた場合、失格となります。以後の再受験もできません。

- (1) 受験登録者以外の者が受験した場合
- (2) 試験中、受験者が入れ替わった場合
- (3) WEBカメラを使用していない場合
- (4) WEBカメラの映像が当社に正しく送信されていない場合
- (5) 試験中の受験者の確認、受験者の動作の確認、PCの画面の確認ができない場合、寝てしまったり顔が見えず、本人の確認ができない場合
- (6) 試験中に携帯電話及びその他の電子機器を使用した場合
- (7) 試験中、他の人が受験者に近寄った場合

5 合格認定資格の有効期限

受験者の方の知識と技能が最新であることを証明するため、合格認定資格には有効期限を設けております。有効期限が切れる前にワンランク上の等級試験を受験し、認定を更新されることをお勧めいたします。